

## 5月市議会臨時会

議長、副議長、委員会構成が決まりました

平成29年第2回市議会臨時会を5月17日(水)に開催し、議長に仙波憲一議員、副議長に藤原雅彦議員が選出されました。それぞれの常任委員会の構成は、次の通りです。また、特別委員会についても、一部の委員に変更がありました。

(委員は議席順、敬称略)

委員長	副委員長	委員		
<b>◇ 常任委員会</b>				
<b>企画総務委員会</b>				
伊藤 謙司	小野 辰夫	神野 恭多 藤原 雅彦	太田 嘉一 近藤 司	大條 雅久
<b>福祉教育委員会</b>				
永易 英寿	篠原 茂	米谷 和之 佐々木 文義	岩本 和強 山本 健十郎	藤田 豊治
<b>市民経済委員会</b>				
豊田 康志	藤田 誠一	井谷 幸恵 仙波 憲一	伊藤 優子	真木 増次郎
<b>環境建設委員会</b>				
三浦 康司	田窪 秀道	高塚 広義 加藤 喜三男	藤田 幸正	岡崎 溥
<b>◇ 議会運営委員会</b>				
近藤 司	大條 雅久	豊田 康志 加藤 喜三男	永易 英寿	真木 増次郎
<b>◇ 特別委員会</b>				
<b>地方創生特別委員会</b>				
加藤 喜三男	伊藤 優子	神野 恭多 豊田 康志	米谷 和之 永易 英寿	藤田 誠一 真木 増次郎
<b>防災・災害対策特別委員会</b>				
近藤 司	大條 雅久	小野 辰夫 伊藤 謙司	太田 嘉一 岡崎 溥	篠原 茂 佐々木 文義
<b>都市基盤整備促進特別委員会</b>				
山本 健十郎	田窪 秀道	井谷 幸恵 高塚 広義	岩本 和強 藤田 豊治	三浦 康司 藤田 幸正

開催日	内容
6月5日(月)	議案上程、説明、質疑、委員会付託
6月13日(火)	一般質問 藤田 豊治 議員 (30分) 高塚 広義 議員 (30分) 伊藤 優子 議員 (30分)
6月14日(水)	一般質問 藤田 幸正 議員 (20分) 神野 恭多 議員 (10分) 岡崎 溥 議員 (10分) 永易 英寿 議員 (30分)
6月15日(木)	一般質問 三浦 康司 議員 (20分) 小野 辰夫 議員 (30分) 米谷 和之 議員 (20分) 井谷 幸恵 議員 (10分)
6月16日(金)	福祉教育委員会開催 (予定) 環境建設委員会開催 (予定)
6月19日(月)	企画総務委員会開催 (予定) 市民経済委員会開催 (予定)
6月22日(木)	委員長報告、討論、採決

## 6月市議会定例会

お気軽に傍聴にお越しください。

会期 6月5日(月)～6月22日(木)

時間 午前10時開会

場所 本会議の傍聴：市役所7階本会議場傍聴席  
委員会の傍聴： // 6階各委員会室傍聴席

放映 本会議はCATVで生中継、録画放送および市議会ホームページで動画配信を行います。



新居浜市議会事務局



←新居浜市議会のホームページへ  
映像配信や会議録でさらに詳しく！

議事課

☎ 65-1321

☎ 65-1322

## 2月市議会定例会

### 代表質問・一般質問

2月市議会定例会では、2月28日(火)から3月2日(木)の3日間の日程で、12人の議員が代表質問・一般質問を行い、市政について、市長をはじめ関係理事者の考え方をたどりました。紙面では各議員の質問の主なものを要約し質問順に掲載しています。

2月28日(火)

自民クラブ (代表質問)  
加藤喜三男議員 (40分)



- (1) 市長の政治姿勢について**
- (2) 県立新居浜病院について
  - (3) 学校の統廃合について
  - (4) 小学校の給食について
  - (5) 公共施設の今後について
  - (6) 市制80周年記念事業について
  - (7) ボランティア団体の活動支援について

### (1) 市長の政治姿勢について

**問** 新居浜市政懇談会も設置後3年が経過し、そろそろ見直すべき時期にきていると思う

が、その考えを伺いたい。

また、市長が2期目の最重要課題と考えている迅速と3つの「ONE」であるが、来年度予算でどのようなものを計画しているかを伺いたい。

**答** 各種施策に対する提言や事業の成果検証など一定の成果を上げてきたが、今後はより幅広い市民の意見を市政に反映させるため、政策懇談会以外にも年代・職業別などの新たな懇談会の設置を検討している。平成29年度予算の「ONE」としては、端出場水力発電所の整備事業などが県下オンリーワン、企業立地促進条例に基づく補助金が内容的に県下ナンバーワン、CCRC導入の推進やイクボス育成事業などが県下ファーストワンである。

公明党議員団 (代表質問)  
藤原雅彦議員 (40分)



- (1) 施政方針について
- (2) 空き家バンクについて
- (3) 日暮別邸移築について
- (4) 校務支援システムについて
- (5) 就学援助制度について**
- (6) 同一労働同一賃金について
- (7) 災害発生時における避難所運営について

(8) 公民館職員について

### (5) 就学援助制度について

**問** 市民ニーズに、リアルタイムに感じていく、これが本当のスピード感だと思う。就学援助制度について、子どもの貧困解消に向けた効果的な取り組みとして、新入学児童生徒学用品費を、入学前の2月申請、3月支給とならないのか伺いたい。

**答** 今までは、入学後に申請していただき、対象となる御家庭へ支給していたが、入学に必要な経費を支出するのがこの新入学児童生徒学用品費の目的であると認識しており、来年度に向けて改善できるようにスピーディーな対応をしていきたい。

いずみ会 (代表質問)  
大條雅久議員 (40分)



- (1) 新居浜ブランドの確立について
- ① シビックプライド
- ② 旧端出場水力発電所
- ③ 太鼓台ミュージアム
- ④ 地域コミュニティ
- (2) ごみ減量の取り組みについて
- ① 市民1人1日当たりのごみ排出量

(3) 小中学校の適正規模について  
**(4) 東予東部圏域3市の連携について**

### ① 定住自立圏

### (4) ① 定住自立圏

**問** 市町村合併に替わる地方の衰退防止、人口流出防止の有効な枠組みとして全国で116の定住自立圏協定が結ばれており、協定に加わっている市町村数は497に上る。東予東部圏域の3市の連携強化を図る上で新居浜市、西条市、四国中央市の3市で定住自立圏を形成することをお考えにならないか。

**答** 同規模の3市の中で中心市を決める困難さもあり、現時点では制度は活用していない。しかし、地方創生の取り組みを効果的、効果的に実施する上で、市域を越えた広域連携による事業の推進は必要不可欠であるため、昨年3月に東予ものづくり3市連携推進協議会を設立した。今後も、国の連携支援制度を最大限に活用するとともに、さまざまな面で3市連携の成功事例を積み重ね、圏域のさらなる活性化方策につなげるための3市連携の強化に努めたい。

3月1日(水)

無党派

岩本 和強議員 (20分)



(1)保育について

- ①公立保育所の現状と役割
- ②公立幼稚園の統廃合
- ③待機児童問題

(1)―②公立幼稚園の統廃合

**問** 王子・神郷の公立幼稚園は、共働き世帯の増加により、保育需要が高まり過去10年定員の3割程度の就園率で推移している。公立と私立の保育料の差は、就園奨励金制度で補える点や、勤務の先生方の公立保育所への異動で、保育士不足と待機児童解消が図られることから早急に2園の統廃合に着手すべきである。

**答** 公立幼稚園は就園率が低いなどの課題もあることから、少子化時代に対応した存在意義について、本市における子ども・子育て支援施策全体の中での幼稚園サービスの質や量を検討するとともに、教育委員会内に設

置する「今後の学校のあり方についての検討会(仮称)」において、公立幼稚園の統廃合を含めた検討を進めたい。

いずみ会

篠原 茂議員 (30分)



- (1)水素社会の実現、地球温暖化対策について
- (2)高校生の政策提言について
- (3)生活困窮者自立支援制度について
- (4)雨水対策について

(2)高校生の政策提言について

**問** 牧之原市では、高校生、市民が会議の進行役となり、対話の場で活躍している。公共施設マネジメント、防災・地区まちづくり計画など、以前はコンサル頼みだったが、対話で合意形成を図っている。本市も、職員、市民、若者が参画して作成してはどうか。また、この3年のコンサルへの委託件数は何件か。

**答** 計画策定に当たっては、全てをコンサル任せにするのではなく、庁内の検討組織や市民参加の審議会を開くなど、コンサルの持つ知識やノウハウを最大

限生かしつつ、職員や市民の意見を十分反映した計画策定に努めている。今後も高校生はもとより、市民、民間と協働して政策立案の段階からご意見をいただきながら進めたい。また、3年間の委託件数は平成27年度は7件、平成28年度は12件、平成29年度の予定は11件である。

自民クラブ

仙波憲一議員 (30分)



- (1)予算配分と予算査定について
- (2)住民自治について
- (3)人材育成と事業計画について

(1)予算配分と予算査定について

**問** 行政の予算執行に当たっては、経済学者ケインズが提唱するワイズスペンディングの考え方を取り入れ、将来の展望が開けるような財政支出が必要ではないか。将来に関する経済性の不確実要素は常に変動していることで、より確実性の高いものにするのが重要だが、新居浜市の考えはいかがか。

**答** 財政支出を将来性のある事業、分野に優先的に行うワイズスペンディングという考え方に

ついては、従来のばらまき型の公共事業とは一線を画し、中長期的な経済成長力を高めるという意味から、大変有意義であると考えている。現在のところワイズスペンディングの視点に立った予算編成を行っていないが、限られた財源の有効活用につながるものであり、今後の予算編成の参考とさせていただきます。

無党派

井谷 幸恵議員 (10分)



(1)教員の多忙化解消について

- ①中学校まで早期に35人学級を
- ②授業の持ち時間削減を
- ③新学習指導要領
- (2)学校給食について
- ①センター方式のリスク、建
- てかえは自校方式で
- ②給食費の無料化
- ③栄養士の処遇改善

(1)―②授業の持ち時間削減を

**問** 「教員の数を増やしてほしい」これが現場の先生方の願いである。体調が悪くても休めない、病院にも行けない状態ではお気の毒。学級担任を持たずに

フリーの立場で児童に寄り添ったり保護者からの相談に応じたりする専任教員を、全小中学校に1人または複数配置する。ぜひやるべきだと思うがどうか。

**答** 不登校やいじめなどいろいろな状況の中で福祉的なサポートが必要な場合も生じてきており、現在試行段階ではあるが、国の事業の一環として、学校にスクールソーシャルワーカー的な人材を配置し、活用するという事業に取り組んでいる。このようにさまざまな力を学校にプラスアルファしていくことによって、対応をしていきたい。また、県に対する教職員の増員要望を今後も継続して行っていく。

## 3月2日(木)

### 自民クラブ

田窪 秀道議員 (30分)



- (1) 荷内沖埋め立て並びに主要地方道の整備について
- (2) 定住人口拡大策について
- (3) 大島のインフラ整備について

### (2) 定住人口拡大策について

### インナンバー印字

### 改築について

**問** 昨年度市内企業へ就職をした5高校生徒数は161名。本市経済部も地元企業への就職率向上を図るため様々な施策を展開しているが、目立った効果は見えない。原因は幼いころからの郷土愛欠如が考えられる。今後は他市に先駆け結婚や出産祝い金の創設など画期的なアイデアが求められるが市の対応策はあるのか。

**答** 総合戦略における平成29年度の新規事業として、進学で地元を離れる学生に市内の企業紹介などの本市の定期的な情報発信を行う新居浜情報定期便事業に取り組むほか、若者の出会いの場を創出するための婚活支援事業を計画している。さらに、市制80周年記念事業として新居浜初の記念映画制作や、シティブランド戦略を通じ、新居浜市民の誇りと新居浜市への愛着を高めていきたいと考えている。

### 無会派

岡崎 溥議員 (10分)



### (1) マイナンバー制度について

- ① 現在までの実施状況
- ② 個人情報の厳格な保護
- ③ 特別徴収税額通知書へのマイナンバー印字

### (1) ③ 特別徴収税額通知書へのマイナンバー印字

**問** 個人番号制度は、徴税強化や社会保障給付の抑制がネライ。今後、銀行預金、証券、固定資産などへの紐つけも検討。国民一人一人を監視する手段にもされかねない。総務省、国税庁は、番号不記載でも書類は受理する、法的な罰則もないと明言。住民税特別徴収税額の決定通知書への番号記載はやめるべきだ。

**答** 個人宛ての税額通知書へのマイナンバーの記載については、平成27年12月の総務省通知に基づき、記載しない。事業所宛ての給与所得者等に係る市民税・県民税特別徴収税額の決定・変更通知書(特別徴収義務者用)については法令で定められているためマイナンバーを記載する。今後も関係法令に基づき事務を進めていく。

### 無会派

太田嘉一議員 (20分)



### (1) 市民文化センター大ホールの改築について

### (1) 市民文化センター大ホールの改築について

(2) 若宮小学校の今後のあり方について

(3) 市有地の管理と利用について

(4) RCC新居浜について

**問** 文化センター大ホールは昭和37年に建設され、今年で築55年になる。構造的、景観的にも相当劣化している。地震対策を考慮すると、なるべく早く解体し、建て替えすべきと考える。このような大事業は、財政負担も大きく、工程的にも計画から実施まで時間を要することから、早期に計画をスタートすべきと思うが、市の所見を伺いたい。

**答** 大ホールは、これまで舞台や客席機能の充実を図るための改修や耐震補強などを実施したほか、新居浜市アセットマネジメント推進基本方針に基づいた予防保全工事により、施設の長寿命化を図り、市民が安全、快適に利用できるよう努めている。改築には、大ホールだけでなく、別館も含めた施設全体での検討や、あかがねミュージアムとの機能分担、資金確保など



新居浜市議会事務局

←新居浜市議会のホームページへ  
映像配信や会議録でさらに詳しく！

総合的に検討することが必要であるため、当面は必要な改修を行い、継続して使用しながら、第六次長期総合計画策定時に検討したい。

**公明党議員団**  
**高塚 広義議員 (30分)**



(1) 施政方針について

- ①スピード感を持った行政運営
- ②民間木造住宅耐震改修
- ③求人ポータルサイト開設

(2) 防災、減災について

- ①大型駐車場を避難場所位置づけ
  - ②非常用発電機
  - ③避難所への電光掲示板及び地震解錠ボックスの設置
  - (3)水道事業について
  - (4)発達支援の推進について
    - ①発達障害の早期発見
    - ②障がい児通所支援事業
    - ⑤ひきこもり、不就労者の社会復帰支援について
  - (6)施設の安全対策について
    - ①高齢者施設防犯対策
    - ②東雲市民プール
- ②③避難所への電光掲示板及び地震解錠ボックスの設置

**問** 災害時に停電しても点灯する避難誘導看板と、揺れを感知して自動的に開く地震解錠ボックスを取り付けた新型のLED防犯灯が開発されている。東日本大震災以降、全国に広がっている。熊本地震は夜間に発生しており、本市でも夜間誘導の安全性を高める方策として、この設備を防災計画に導入すべきでは。

**答** 避難所標識は、既に全ての避難所に設置しているが、夜間誘導の安全性を高める方策は必要であるため、今後、先進事例を参考に研究する。また、地震解錠ボックスは津波避難ビルに指定されている沿岸部の小中高校など10カ所に設置しているが、他の避難場所についても、施設管理者や避難所運営を担っていたべく自主防災組織などのご意見を伺いながら検討する。

**無党派**  
**神野 恭多議員 (10分)**



- (1) 学校教育の充実について
  - ①学校の適正規模
  - ②小中一貫校の推進
  - ③学校給食

(2) 公共工事の平準化について

(2) 公共工事の平準化について

**問** 公共工事の品質確保の促進に関する法律が改正され計画的な発注と適切な工期設定に努めることが新たに定められた。多くの業者の方は期末が忙しく四月以降は仕事が極端に少なくなり、雇用や人材育成に悪影響を及ぼしている。そこで債務負担行為などの活用により公共工事の平準化を図られてはいいか。

**答** 平成28年度予算執行方針において、上半期における工事の契約率80%という高い目標を掲げ、早期発注、早期完成に努めている。また、工期についても、適切な工期の設定に配慮している。今後も、工事の発注・施行時期の平準化に努めるとともに、債務負担行為の活用についても、関係機関との積極的な協議を進め、閑散期と言われる年度当初の施工件数の確保を図っていく。

**? 市議会を傍聴するには? ?**

市議会本会議は公開されており、どなたでも傍聴することができます。また、委員会では、委員長の許可を得て傍聴することができます。

傍聴定員は72人で、椅子席が70、車いすスペースが2となっています。

傍聴者席入口は、市庁舎7階にあります。傍聴を希望される方は直接お越しいただき、入口前に備えている傍聴人名簿に所定の事項をご記入ください。席は自由席です。傍聴規則を守って静かに傍聴してください。

入口前には、当日の議会の日程や一般質問の項目を傍聴資料として置いていますので、ご自由にお取りください。閲覧用として議案・請願・陳情書などをとじた冊子も備えています。

また、新居浜市議会では、より開かれた議会を目指し、定例会の一般質問の際に、聴覚障がいをお持ちの方にもお気軽に傍聴に来ていただけるよう**6月市議会から手話通訳による対応を行います。手話通訳のご利用を希望される方は、大変お手数ですが事前（1週間前まで）に議会事務局までご相談ください。**

議会事務局 議事課 65-1321